

2006年9月14日

OB会東京支部学年委員会 議事録(1)

事務局 竹内一夫

日時・場所；2006年9月9日(土)13時～16時 総評会館(駿河台)205号室

出席者；篠崎長英(34)與田豈久(35)坂水久之(37)春日健(39)堀越英輔(40)竹内一夫(41)

松本寿浩(41)堀内健太郎(42)小野田充利(42)石井一彦(43)北林均(44)石川幸良(45)

小松正佳(46)杉田賢一(48)長崎文康(49)須田信男(52) 以上16名(欠席14名)

議題I「東大コールアカデミーOB合唱団とのジョイント・コンサート」提案について

1、経緯説明

- ・5月頃、坂水さんより春日支部長に、同じNPO事務所に在籍している、東大コールOBより「自分たちの演奏会に出演してみないか」と言われたが、「どう？やってみないか？」との話があった。
- ・東大コールOB数名は、312コンサートを聴き、東北・男声のレベルを評価した結果である、とのこと。
- ・坂水さんからの情報では、2007年6月30日(土)、第一生命ホールで、東大コールOBが演奏会を予定している。(過去にはDGK仲間で京大や横国のOBとやったことがある)
- ・6月、春日さんと竹内で話し、「オペラシティ311からジョイントへスムーズに続けられないか」、「工夫すれば、311に参加していないOBも含めた、新しいプロジェクトができる」と考え、C青葉幹事とも話をした。

2、判明している「東大コールアカデミーOB合唱団(アカデミカコール)」演奏会の構想と

「賛助出演」要請の内容 (9/2付東大コール・OB中村氏⇒坂水さん宛メールの内容、抜粋)

「アカデミカコール夏の陣演奏会」の概要

1. 日時：平成19年6月30日(土) 開演時刻未定
2. 会場：第一生命トリトン(中央区晴海) (注)(会場の最大客定員767名、
3. プログラム案 ステージ幅16M*奥7M)
 - 1)「アッシジの聖フランシスコによせる4つの歌」(プーランク)アカデミカ単独演奏
 - 2)「ドイツ・ロマン派作品集」：テーマは“夜” アカデミカ単独演奏
 - ・Schuman Der Traumende See Op.33-1 Acapella
 - ・Mendelssohn Abendstandchen Op.75-2 Acapella
 - ・Bruckner Mitternacht WAB-80 Pianno
 - ・Schubert Nachtgesang im Walde D913 Pianno
 - ・(アンコール?) Die Nacht D983C Acapella
- 3) 賛助団体単独演奏ステージ(2団体の場合は2ステージ)
(賛助出演をお願いする候補として、貴合唱団(東北男声)と京大OB合唱団の名前があがっており、幹事会で決定することとなっています。(メール原文のまま))
- 4) 合同演奏 「多田武彦作品集」
 - ・柳河風俗詩より I 柳河 (もうしもうし柳河じゃ柳河じゃ)
 - ・同 II かきつばた (柳河の古きながれのかきつばた)
 - ・同 IV 梅雨の晴れ間 (廻せ廻せ水車)
 - ・藁科より V 雨も悲し (雨も悲し風も悲し 照る日もまた悲しけり)

- ・ 富士山より Ⅱ 作品第肆 (川面に春の光はまぶしく溢れ)
- ・ 同 Ⅴ 作品第 2 1 (平野すれすれ 雨雲屏風おもたくとごし)

アカデミカコールとして正式決定後、幹事長(梶川浩氏)名で正式にご連絡いたします。9月中には決定できますので、よろしくお願いいたします。(メール原文)

3、「賛助出演」としての論議・意見；

- 百周年記念行事もあり、スケジュールがキツイ、来年以降でも良いのではないか。
(百周年は議題Ⅱであるが、ここで繰り上げて論議した。結果、東京支部に差ほどの労力は掛からない見通しとの前提に立ち、以下話を進めた。詳しくは議題Ⅱの項参照。)
- これまでの「オペラ」レパから選ぶことで、やっても良いのではないか。やりたい。
- 「オペラ 3 1 1」から「賛助」までスムーズに進めるようにしていく必要がある。
- C 青葉だけがプロジェクトではなく、C 青葉と共存できる合唱団として、青葉に参加していない層も意識したマネジメントをしていく合唱団を作るイメージが良い。
- 賛助出演なのでマネジメントは軽くなるが、一つのプロジェクトとして、キッチリした体制を作るべきだ。
- 「賛助」の裏返しとして、我々が「主催」することがありうること、今から考えておくべきだ。(東大コールには「仙台での演奏」を希望する声もあるようだ)
- 他の大学が OB 合唱団を結成し演奏会をやっており、その仲間たちと一緒に歌ってみたい。
- DGK は S 5 0 年代に入り消滅しており、余り色濃く出さない方が、広い層の参加が得られる。(注) DGK : 大学合唱協会(東大コール・柏葉会、京都男声、名古屋男声、横国グリー、法政等が年一度各地で演奏会を持ち、交流していた。S30 年代~50 年前後)
- これからは若手層が参加したくなるような演奏曲選定も必要だ。
- C 青葉との共存を考えると、練習スケジュールに工夫が必要。全体は 3 1 1 後となるが、参加していないメンバーが先行し練習することも必要か。
- 体制作り当たり、C 青葉幹事会と仙台支部から技術系に入ってもらうべきだ。
- 今後、我々から積極的に OB 活動の盛んな大学へ「ジョイント・コンサート」を呼び掛けることも検討してみたい。

4、結論； 本日開催の学年委員会において、東大コールから呼び掛けのあった「賛助出演」に全員が賛同した。(正式な呼び掛けは 9 月中に決定される予定)

5、『6/30 賛助出演プロジェクト』実行委員会；結論に基づき、直ちに組織した。

- ・ 実行委員長 春日 健(39)
- ・ 事務局 小野田充利(42)、小松正佳(46)
- ・ 技術部 (演奏曲目・指揮者の選定、C 青葉との必要な調整と練習スケジュール立案等)
坂水久之(37)、舟生俊夫(44)、岩淵秀俊(49)、須田信男(52)
(舟生、岩淵両氏は当日不在の為、実行委員長より改めて要請する)
- ・ 渉 外 坂水久之(37)、竹内一夫(41)

以 上